

☆ 子ども会 (学習会) だより ☆

MY SKY 第30号 ☆ ☆

マイ スカイ

1997年2月18日火曜日発行(毎週火曜日定期発行)

発行者

板野中学校

学習会

編集・文責: 誠正社

もう少しで中学生生活も終わってしまっ、一人^{x2}違う道を進んで行くんやけど、中学校っていう場所は、私にとってはすごく楽しいもんやなって思う。友達がおって、勉強もして、全体学習やいろいろする中で、結構成長できたなアって思う。けど、まだまだこれからいっぱいがんばっていくこともある。高校生になって横にいる友達やクラスで困っている子とかがいたら、一緒に悩んだり、解決したり、真剣にできるだろうかって不安になる。おしゃれとかにもっとこだわったり、かっこいい、かっこわるいということを気にしたりしてしまいそうになるかもしれん。けど、今まで3年間を通して学んできたことは、絶対忘れんところと思う。だから、どこまでがんばれるかだと思ふ。
「板中3学年通信 かがやき」より

いろんな意味で、3年生のみなさんは「いよいよ」って感じですね。

さて、来年度の公立高校入学者選抜方法で、今までより変わった点が5つほどあるようなので、そのことについて、3年生だけでなく、1・2年生も知っておいた方が良いと思うので、紹介しておこうと思います。

今回の入試制度で、今まで私たち「同和」教育関係者が長年にわたり訴えてきた点がようやく^{みの}実り、^{かいかく}改革されたわけです。

まず、「合格者の名前を^{けいじ}掲示・^{こうひょう}公表せず、^{ゆうそう}個々に郵送する」ということです。不合格者の気持ちを考えれば、当然のことですよ。

また、「職業学科、総合学科に^{けいしやはいてん}傾斜配点を^{どうにゅう}導入する」ということです。生徒のみなさんの個性に目を向けるなら、これも当然のことですね。

そして^{すいせんにゅうがく}推薦入学の条件に、これまでの「芸術・文化、体育」に加え、「ボランティアその他の活動」が追加されたということです。以前から「^ち知・^{とく}徳・^{たい}体」、つまり^{ちい}知育(知識・学力面)・^{とくい}徳育(道徳面)・^{たいい}体育(身体・健康面)が大切だとは言われてきましたが、実際は、結果として現れやすい「知」「体」にばかりに目が向けられていたように思います。私自身、道徳的な授業をうけた記憶はありませんし、だから教師になっても数年間は、どうし

て進めていかわからなかったので、授業をしないこともよくありました。でもやはり、人権尊重の流れが勝ったのでしょうね。とうとう入試制度にまで登場してきたわけです。

冒頭に載せた文章のような子が、これからの時代の主流しゅりゅうになっていくのではないでしょううか。私たち大人の脳みそも、グウツツと切り替えなければいけないようですよ。



◎私の周りにおける差別・みなさんの周りにおける差別

前号予告しておいたことですが、身の周りにおける差別について、最近の私の生活にふれながら、少しお話ししたいと思います。

さて、みなさんは右と左、どちらかが○でどちらかが×とすれば、どちらに○×をつけるのでしょうか？

今でこそ左利きでもとやかく言わなくなり、逆に重宝ちゆうぼうされることもあるくらいですが、ひとわかしまえ一昔前は、無理矢理左利きの子は右利きになおされることが多かったように思います。それだけ、左利きは嫌がられていました。詳しい理由は、私にもわかりませんが、ただ単に「他人と変わったことをさせたくない」という意識からくるようにも思えます。そのおかげで、左利きを軽蔑けいべつするような言葉までありました。最近でこそ聞かなくなってきましたが、私が中学生の頃は、その言葉がそのままあだ名なになっている友達もいて、私自身もそのあだ名を使って呼んでいました。みんなが使っていたから使っていたぐらいなもので、見下みくだすつもりでは使っていませんでした。でも、今から思えば、「あの時彼はどんな気持ちで自分のあだ名を聞いていたんだろう……」と思います。もしかすると、嫌な気持ちで、我慢がまんして返事していたのかもしれませんが。本当の気持ちを語り合う機会などなかったのも、今ではその頃のことにはわかりませんが、何かもやもやしたものが残っています。懺悔ざんげしたい気持ちです。

少し話がそれましたが、こういう意識は、他にも生活の中で見事みごとに生きているようです。

以前私が、ある人と名刺の交換めいし こうかんをしていると、横で見ていた方かたに一喝いっかつされ怒られました。何を怒られたのかというと、「左手で名刺を受け取るもんじゃない」と言って、怒られたのです。その時はピンときませんでした。どうにも引っかけずと頭に残っていたのですが、おそらく先程さきほどの考え方があるからだと思います。右は○で、左は×。このことについてもっと考えていくと、「右=尊とうとい」「左=卑いやしい」というところに至いたります。そしてそのことは、以前お話ししたことのある、お風呂屋ふろやさんのお話にも結びつきます。た

いていのお風呂屋さんで、「右が男」で、「左が女」ですね。つまり、「男＝尊い」「女＝卑しい」という考えです。

男子のみなさんは、自分が尊いと思いますか？女子のみなさんは、自分が卑しいと思いますか？民主主義の社会で育ったみなさんには、そんな考えはないと信じます。でも、ふとした中で、私たちは差別意識につながることを見逃し、何の疑問も持たずそのままにし、たまに見慣れないことに会おうと、「それはおかしい」とか「普通そんなことはせん」とか「常識を外れとる」とかいう周りの言葉に惑わされてしまうのです。

次の図を見てください。

1973年度～1995年度			1996年度～		
ふりがな		男・	ふりがな		性別
氏名	印	女	氏名	印	

これは、統一応募用紙といって、就職するとき自分のことについて書く、しんじょうしょ 身上書の一部です。

この統一応募用紙ができるまで(1972年度まで)は、それぞれの会社が独自どくじに作っていた社用紙に、就職希望者のことについて書いていたそうです。ですから、就職差別をしようと思えば、十分にできたわけですね。実際、住所などによって差別するということはありませんし、25年経った今でも、全国の被差別部落名を記した辞書じしょのような部落地名総鑑おらくちめいそうも出回り、さらにインターネットを通じて調べようとした事件も発覚はっかくしています。1973年に統一応募用紙が採用さいようされてからは、個人の能力が問われるようになり、ずいぶん就職差別も減ってはきました。しかし先でも述べたように、なくなったわけではありません。

そして、来年度からさらに応募用紙は見直され、改訂かいていされました。前ページの氏名欄の違いが、みなさんにはわかるでしょうか？

性別を書く欄ですね。実は多くの場合が、男が上か、先になっているんです。こういうところも、無意識のうちに男尊女卑を植えつけることにつながるというわけなんです。

右に掲載しているのは、徳島県教育委員会が出している「ふれあいひろば」という教育通信に載っていたカットです。たとえ子どもであっても、おかしいと思えることについては議論ぎろんできる強さをつけておかねばなりません。大人は、子どもがきちんと話せ、議論でき

したが、この発言をきっかけに、多くのみなさんがこの問題について考えることができたようです。

……略……それと、Aちゃんが勇気を出して言ってくれたいじめのことを聞いて、私はなぜAちゃんのようになれないのだろうと思いました。いじめられていることをみんなに言えば、もっとひどいいじめになりそうなことはわかっているのに……。そんなAちゃんを見て、涙が出そうになりました。私はただ意見を言うだけで、何を言えばいいのかわからないのに、Aちゃんはずっともつと言にくいことなのにつかえてでも言っていました。Aちゃんに負けないようにしたいです。

そして、Aちゃんの言っていた内容もすっこいムカつきました。私は小学校が同じだったのでよく知っています。Aちゃんはずっとも優しくていい人なんです。いじめなんて許せません。

私も今日初めて、Aちゃんがいじめられているということを知りました。私が見たところ、1年生の中でいじめなんてないと、ずっと思っていたのに……。1年生女子

足を踏まれた方が「痛い！」と叫ばなければ、踏んだ方にその痛みは伝わらないのでしょうか？^{さけ}叫ばれなくとも、踏まれた痛みをわかることはできないのでしょうか……。

叫ばれなくとも、「ごめん、いける？」と言える関係をつくりたいものです。そんな社会を、早くつくりたいものです！

★ ★ ★ ★ ★

2月19日(水) 公立高校願書〆切日(1・2年生午前中授業, 3年生臨時休業)

20日(木) 3年生ご恩返し^の会(板野中学校)

21日(金) 板野中学校・南小学校学習会交流会(南公会堂)

23日(日) 芝原弁論大会(1:00~4:00: 芝原青年会館)

25日(火) 『MY SKY 第31号』発行日

26日(水) 全学年学習会解放子ども会(18:00~19:30: 総合センター)

3月6日(木)~10日(月) 3学期末テスト

11日(火)・12日(水) 公立高校入学試験

13日(火) 『MY SKY 第32号』発行日(1996年度最終号)

★ ★ ★ ★ ★

※ 「MY SKY」に関する感想や意見を広く求めています。取り上げてほしいことや日頃疑問に思っていることなど、何でも結構です。ぜひとも吉成までお便りください！

※ 本誌に掲載している参考文献等についてのお問い合わせは吉成までお願いします。みなさんもしっかりと原本を読んでみてください。